

あなたの

投稿ショートストーリーをドラマ化!

現代TOKYO

# 怖話

こわばな

これって実話?  
幽霊よりも怖い  
消費者トラブル



## 怖い!リアル! 怖話ショートストーリーを大募集!

2022年、成年年齢が「18歳」になることを知っていますか?

成年になれば、様々な「契約」はすべて自己責任!

悪質商法などの被害に遭えば、幽霊やおバケよりも怖ろしい悲劇につながるかもしれません…。

そこで、東京都では消費者トラブルをテーマに、ホラー&サスペンス映画にも負けないゾッとするようなリアルな怖話ショートストーリーを大募集します。

800文字以内で、実話でもフィクションでもOK、物語のジャンルも自由。  
スマホで気軽に投稿できて、優秀作品には副賞として図書カードを贈呈します。

想像力をフル回転させて、誰よりも怖ろしい作品を創ってみませんか?

最優秀賞  
図書カード  
5万円

優秀賞  
図書カード  
1万円

### 応募ルール

- 文字数800字以内
- ジャンル・形式自由
- 消費者トラブルの怖さを感じる物語であること
- WEBサイト or LINEで投稿
- 応募は都内在住・在学・在勤の29歳以下の方
- ニックネームだけで投稿可

詳細は  
WEBへ!

ショートストーリーを審査するのは、映像業界の第一線で活躍するクリエイターたち! 最優秀作品はプロの映像クリエイターがドラマ化!

優秀作品(10作品程度)は、特設WEBサイトに掲載するほか、消費者教育のための教材として活用します。



### 現代TOKYO怖話 アンバサダーに岡田結実が就任!

リアル成年世代の代表として怖話プロジェクトに関わるアンバサダーは、女優・タレントの岡田結実さんが就任。小学生から中学生、大学生、専門学校生、社会人まで、29歳以下の皆さんのクリエイティブな挑戦をお待ちしています!

WEB応募〆切: 2019年10月15日(火)

ショートストーリー募集後のスケジュールは裏面にあります。

怖話ショートストーリー  
創作の  
四か条!

- 一、誰もが「消費者トラブルに巻き込まれたくない!」  
と思える物語であるべし!
- 一、セリフや設定などに「もしかしたら実話?!」  
というリアリティを追求すべし!
- 一、ドラマで見てみたくなるような、  
現代のエンタテインメントに挑むべし!
- 一、想像力をフル回転させて、ホラー映画よりも怖い  
「怖話」を目指すべし!

※応募された作品は、上記4つの視点で審査します。

## オリジナル動画を公募してプロと競創!

11月からは、WEBで公開する怖話ショートストーリーを原作としたオリジナルの動画作品も募集します。原作の物語やテーマを映像として表現するなら、ドラマのほか、アニメやコントなどどんな手法・ジャンルでもOKです。詳しい応募要項は、怖話ショートストーリーの公開時に「現代TOKYO 怖話」WEBサイトに掲載します。優秀な動画作品と、プロが制作するドラマの公開時に同時にプロモーションし、公開されます。

### Schedule



## FAQ・よくある質問

### Q. 公募作品の形式はどんな形式でもいいの?

- A. 小説形式、シナリオ形式など、どんな形式でもOKです。  
ただし文字数800字以内にまとめてください。

### Q. 題材となる消費者トラブルについて、 どんなことがあるか分からないのだけど、 どこで調べればいいの?

- A. 「東京暮らしWEB」に、消費者トラブルの主な事例等を  
掲載していますので参考にしてください



### Q. 実話じゃなくちゃダメなの?

- A. 消費者トラブルが題材であれば、実話でもフィクションでもOKです。  
想像を膨らませて自由な「怖話」に挑戦してください。

### Q. どうして29歳以下限定なの?

- A. 法律の改正により成年年齢が引き下げられ、  
未成年取消権が使えなくなるため、対象年齢の若者に  
消費者被害が広がる可能性があります。  
これから成年を迎える人や同年代の人のリアルな体験や  
想像を活かし、生の声を聞かせていただきたいと考えています。

### Q. 優秀作品に選ばれたら、どうなるの?

- A. 優秀作品に選ばれると、ホームページで公開されます。  
また、副賞として、最優秀賞(1名)には図書カード5万円分、  
優秀賞(9名)には図書カード1万円分を贈呈します。  
詳しくは「現代TOKYO怖話」WEBサイトをご覧ください。

創作のヒントがいっぱい!

募集要項・応募フォームなどはWEBへ!

特設サイト

<https://tokyokowabana.com>

